

平成21年第4回川崎市議会定例会

請願陳情文書表

(その2)

請 願 文 書 表

受理番号	受理年月日	件 名	請 願 提 出 者	紹 介 議 員	要 旨	付託委員会
94	21. 12. 16	食料自給力向上と、食の安全・安心の回復に向けて、食品表示制度の抜本改正を求める請願	宮前区 かわさき生活クラブ 生活協同組合 ほか7,097名	飯塚 正良 大島 明 岩崎 善幸 市古 映美 佐々木 由美子 猪股 美恵	<p>繰り返される加工食品原料の産地偽装事件や毒物混入事件を受けて、食の安全を求める消費者の声は大きくなっています。消費者にとって食品の安全性を知る手立てとなるのは表示です。</p> <p>多くの消費者が国産食品を求め、自給力向上を望んでいますが、冷凍食品原料をはじめとする加工食品の原料原産地は表示されていません。</p> <p>今こそ、いのちの基本となる食料の自給力向上、食の安全・安心の回復のために、食品のトレーサビリティとそれに基づく表示制度の抜本的な見直しが必要です。消費者が知る権利に基づいて、「買う、買わない」をみずから決めることのできる社会の実現を目指し、食品表示制度の抜本改正を求めて、次のとおり、市民生活に身近な市議会として、国に対して意見書を提出することを求めます。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 加工食品原料のトレーサビリティと原料原産地の表示を義務化すること。 2 全ての遺伝子組み換え食品・飼料の表示を義務化すること。 3 クローン家畜由来食品の表示を義務化すること。 	市民委員会

陳 情 文 書 表

受理番号	受理年月日	件 名	陳 情 提 出 者	要 旨	付託委員会
171	21. 12. 16	旧陸軍登戸研究所の戦争遺跡保存に関する陳情	多摩区在住者 ほか3,143名	<p>旧陸軍登戸研究所は、かつて、現在の明治大学生田校地を含む広い地域に、何十棟もの建物などを抱えていたといわれています。今はその多くが失われ、当時の面影をしのばせるものは数少なくなっています。しかし、今も残されているこれらの遺跡は、「登戸研究所」が存在したことを示す貴重なあかしです。現存するこれらの遺跡が、戦争と平和を考える上で歴史的価値のある貴重な戦争遺跡であることは文化庁も認めています。</p> <p>現在、明治大学は36号棟を「明治大学平和教育登戸研究所資料館」として保存・活用することとし、平成22年（2010年）春には開館の予定と伺っています。現存するこれらの戦争遺跡は、重要な文化財としての価値があるとともに、それぞれが独自の意義をもつものであり、そのいずれかが失われるとすれば、大変残念であり、遺憾なことです。</p> <p>つきましては、次のとおり陳情いたします。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 「明治大学平和教育登戸研究所資料館」を市として積極的に支援・協力してください。 2 現存する旧陸軍登戸研究所戦争遺跡のよりよい保存に向けて、市として具体的に対策を講じてください。 	市民委員会

受理番号	受理年月日	件名	陳情提出者	要旨	付託委員会
172	21. 12. 18	府中街道北見方2丁目付近の安全対策に関する陳情	高津区府中街道北見方2丁目付近の安全対策をすすめる会 ほか719名	<p>高津区北見方2丁目「東高津小学校」付近は、現在歩道と車道が分離されておらず、子どもたちは路肩を歩行しておりますが、府中街道は大型ダンプカーが頻繁に通るため、今のままでは大変危険です。また、自然渋滞も多いことから早急な歩道の安全対策が必要です。</p> <p>しかし、川崎市道路整備プログラム（平成20年度～平成26年度）では、歩道の拡幅整備はマンション「ジュネス溝口」前までとなっており（既に完了）、当該地は計画には入っておりません。市として、府中街道の当該地付近の危険性を再度認識し、一日も早く道路整備プログラムの見直しをしていただくよう、次のとおり陳情いたします。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 川崎市道路整備プログラムの見直しによる歩道の拡幅 2 府中街道の道路整備ができるまでの当面の歩道の安全対策 3 「北見方バス停」と「正福寺バス停」付近の安全対策 	まちづくり委員会